

# 今回の一般質問の状況

【○は今回掲載された質問です】

金城 弘 議員 P-9

- 行政改革について
- いじめ、不登校、虐待の実態について
- 障害者自立支援法について

仲田 豊 議員 P-9

- 出産時育児金について
- 早寝早起き朝ごはんの推進

山内 鈴子 議員 P-10

- 公共工事の入札状況、請負契約について
- 保育所整備、運営方針について
- 村道の管理対策について

山城 郁夫 議員 P-10

- 恩納村火葬、葬祭場建設について
- 恩納村博物館の運営について

植田 良介 議員 P-11

- 介護、病気予防の施策について
- PCB処理の日程、計画について

喜納 正誠 議員 P-12

- 平成19年度予算について
- 2期目に向かう村長の考え方について
- 職員の飲酒運転に係る処分について

吉山 盛次郎 議員 P-12

- 村民の住空間の充実について
- 軍用地内にある農道の舗装について
- 垂川の架橋について
- 村内小中学校のいじめ問題について

當山 君子 議員 P-13

- いじめ問題の対策について
- 文化活動の振興について
- 林業振興について

親泊 一元 議員 P-13

- 農業振興奨励補助金について
- 恩納クリニックの進入道路の実態について

宮崎 豊 議員 P-14

- 恩納村暴走行為及び暴走行為をあおる行為の防止に関する条例について
- インターネット接続について

長浜 善巳 議員 P-14

- 住民の行政参加について
- 職員の意識改革について
- 職員の綱紀肅正について
- 沖縄科学技術大学院大学の村としての関わりと方向性

系数 昭 議員 P-15

- 下水道整備事業について



議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。また、村ホームページからも検索できます。※ホームページには平成18年11月第10回臨時会までの議事録が掲載されています。

## 政務調査費は議会活動強化につながるか！

### 政務調査費とは？

地方分権の進展に対応しうる議会の活性化が求められる中で、「議員の調査活動基盤の充実を図る」とともに「情報公開を促進する」ことを目的として、平成一三年四月から地方議員に対して調査研究のための経費の一部が支給できることになりました。これが政務調査費です。

しかし、実施しているのは都道府県議会や市議会、町村ではほとんど実施されていないのが現状です。県内の町村では西原町だけが議員一人当たり月額50000円の政務調査費を支給しています。

恩納村議会においては、平成十七年から協議、研修を続けてきました。

平成12年に全国町村議長会が示した政務調査費の使途基準例

| 項目    | 内容  |
|-------|---|
| 調査研究費 | 議員が行う町(村)の事務及び地方財政に関する調査研究並びに調査委託に要する経費(調査委託費、交通費、宿泊費等)         |
| 研修費   | 団体等が開催する研修会、講演会等への議員参加に要する経費(会費、交通費、宿泊費等)                       |
| 会議費   | 議員が行う町(村)政に関する住民の要望、意見を聴取するための各種会議に要する経費(会場費・機材借り上げ費、交通費、資料印刷等) |
| 資料作成費 | 議員が議会審議に必要な資料を作成するために要する経費(印刷・製本代、原稿料等)                         |
| 資料購入費 | 議員が行う調査研究のために必要な図書・資料等の購入に要する経費(書籍購入代、新聞雑誌購読料等)                 |
| 広報費   | 議員が行う議会活動及び町(村)政に関する政策等の広報活動に要する経費(広報誌・報告書等印刷費、送料、交通費等)         |
| 事務費   | 議員が行う調査研究に係る事務遂行に必要な経費(事務用品・備品購入費、通信費等)                         |

十二月議会ではこれまでの到達を踏まえ、再度協議が行われましたが、実施についての結論はでませんでした。

### 全員協議会論議状況

植田議員  
委員会が本格的に活動してきた。広報委員会も取材等、日々活動している実態がある。調査費はつけるべきかと。

喜納議員  
議員報酬は生活費ではない。疑いを持たれるような経費は好ましくない。

ない。財政状況が厳しいおり政務調査費は据え置くべき。

### 吉山議員

実態として報酬は生活費部分が結構ある。調査資料収集がきびしい。政務調査費があれば、最新の情報を開示して、執行部と対等に議論できる。

### 植田議員

政務調査費が付くと議員は活動せざるを得ない。議会の活動が活発になる。

### 仲田議員

議員の活動を説明する責任を果たせるが、昨今問題報道も流れている。時期尚早ではないか。

### 山城議長

政務調査費が交付されれば、公開します。

### 吉山議員

市議会議員は議員活動自体が保障されている。同じチェック機関として、我々も政務調査費が加わることで活動の幅が広がる。

### 山城(郁)議員

「議会だより」で村民に政務調査費について議会の議論も報告し、村民の判断も聞きながら、また議論したらいいのでは。

### 山城議長

広報活動を進めていって、来年度に向けていききたいと思えます。

記事担当委員/系数 昭

### みなさんのご意見をお寄せください

議会では政務調査費について住民の声を今後の検討資料としていきたいと考えています。ぜひ、みなさんのご意見をお聞かせください。

# 一般質問

## 第11回定例会平成十八年十二月十三・十四日

### 行政改革について



金城 弘 議員

**質** 金城 弘  
村は経常収支比率83.3%、実質公債比率は3年平均で11.6%、経常収支比率、町村では70%が適正とされ、実質公債比率は数値が低いほど財政が良いとされています。厳しい財政状況の中で改善できた点、できなかった点を説明いただきたい。

**答** 村長 (志喜屋文康)  
平成17年度に策定した集中改革プランに基づいて進めてきた。改善できなかった点はない。

**質** 金城 弘  
来年の1月には村長選挙は無投票で当選されると思います。助役収入役制度を継続していくのか。

### いじめ・不登校、虐待の実態について

**答** 村長 (志喜屋文康)  
副村長制を考えている。

**質** 金城 弘  
いじめ1件、不登校4件、虐待は2件。

**質** 金城 弘  
教育委員会と学校現場との協議対応は。

**答** 教育長 (西銘宜寿)  
諸問題が発生しないように、PTAや地域、保護者に注意喚起を行っています。

### 障害者自立支援法について

**質** 金城 弘  
障害者の人数は。

**答** 福祉環境課長 (平良幸夫)  
12月1日現在、知的64名、身体376名、精神65名。

### 出産育児金について



仲田 豊 議員

全障害者に言えることは日常生活をしていくには厳しいものがある。公共施設の中で、浜のごみ拾い、草刈り作業、簡単な作業の利活用を考えられるのか。

**答** 村長 (志喜屋文康)  
障害者の就労支援の強化につながればと考えております。

**質** 仲田 豊  
出産費貸付制度はあるか。要件として、出産予定日の何ヶ月前から貸付できるか。

**答** 健康増進課長 (佐渡山 節)  
現在のところは実施しておりません。貸付制度は何ヶ月前からできますかにつきましては、受領払い制度を確立してから要綱の中で

示していきたいと思えます。

**質** 仲田 豊  
出産育児金が条例化されたところもある。困った人をどうにか救済できないか。

**答** 健康増進課長 (佐渡山 節)  
住民の方から委任払い制度を実施してほしいという声がかかります。村としてもその状況を踏まえ、北部地区広域協議会でも検討会を重ねた結果、受領委任払い制度の実施に向け規則の検討を進めています。早ければ1月、遅くとも新年度4月から実施に向けていきたい。

**質** 仲田 豊  
制度の内容を伺いたい。

**答** 健康増進課長 (佐渡山 節)  
高額医療貸付制度。こういう形で実施していこうと検討を重ねている。

**質** 仲田 豊  
早寝早起き朝ごはんの推進

**答** 仲田 豊  
村内、学校での取り組みは行っているか伺いたい。



山内 鈴子 議員

### 公共工事の入札状況、請負契約について

基本的な生活習慣の問題です。関係する学校長をはじめ、PTA集めて意見を聞きながら対応していきたい。

**答** 教育長 (西銘宜寿)  
この運動は百万人愛の一声運動とも連動し、強力に推進してほしい。村はどういう考えか。

**質** 仲田 豊  
村内、教育委員会として取り組みはやっていません。村内の子供たちのデータを見た場合に、テレビを見る時間が多い。多い人では4時間以上も見ており寝る時間は夜中の一時、二時まで起きています。もちろん基本的な生活習慣は学校現場で指導も充分やっております。いづれにしても、こういうような問題は、親御さんの責任で規則正しい生活をやらしてもらおうということに尽きると思います。

**質** 山内 鈴子  
公共工事の入札及び請負契約がどのように進められてきたか。指名委員会での主な議論内容について。

**答** 助役 (當山 稔)  
工事及び業務名、事業名、予定工期、事業箇所、地名、指名業者の数、建設業の等級別ランク、入札予定月日、事業の資金別内訳、工事概要が、事業主管課から説明して、指名委員会の中で検討しています。

**質** 山内 鈴子  
村内業者の指名入札について、公正公平に行われているか。

**答** 助役 (當山 稔)  
恩納村建設工事競争入札参加資格及び指名基準に関する規程に諮って審議して、指名入札についてやっておりますので、不公平はありません。

**質** 山内 鈴子  
村外の指名業者の参加は、村内業者に影響はないか。

**答** 助役 (當山 稔)  
影響はないと考えております。

**質** 山内 鈴子  
最低制限価格等の制定を設けることはできないか。

**答** 助役 (當山 稔)  
今後時間をかけて詳細な要綱等

を検討したい。

### 保育所整備、運営方針について

**質** 山内 鈴子  
県内においても、財政難や公立保育所補助金の一般財源化などを要因とする民営化の動きが加速している。村立保育所の今後整備、運営方針について伺います。

**答** 村長 (志喜屋文康)  
新たな整備については、計画しておりません。今後現状のまま運営をしていくことは厳しくなると考えており、民間のノウハウを活用した保育所の推進、経費の縮減を図る上から平成21年1つの保育所を民間委託にできないかと、鋭意検討しながらやっていきたいと考えています。

**質** 山内 鈴子  
保育の質を均等に高めることを平等、公平に考え、村内の民間保育所への補助金についての見解を賜りたい。

**答** 福祉環境課長 (平良幸夫)  
児童、職員の健康診断の経費、ミルクの現物支給、教材費等の補助を行っている。

### 恩納村火葬・葬祭場建設について



山城 邦夫 議員

**質** 山城 邦夫  
計画の進捗状況について

**答** 企画課長 (外間 毅)  
本年度に、造成、実施設計委託業務を実施して、19年度は造成工事に着手できるように事務調整を行っている。今後は、村長が次年度の目玉事業としての考えもあるので、国の事業採択が得られるよう関係機関と協議していく。

**質** 山城 邦夫  
村長は、どのような取り組みを考えているか。

**答** 村長 (志喜屋文康)  
村民が今一番望んでいる施設だろう。次の村政を預かる立場としてこの事業がいかに恩納村に必要な事業かということに訴えていく。実現可能か不安もあるけどそれを差し置いてもしっかりとやっていく。

恩納村博物館の運営について

山城 郁夫
毎年一度一般財源からの持ち出しが大きく、今後の村財政にも大変な負担をかけることは目に見えている。今後の運営は。

総務課長(石川哲夫)

17年度決算、支出3千100万円、入館料50万円、バランスが悪いのは明確。今後は管理運営の大幅な見直し、指定管理者制度への移行も視野に入れてはどうかなど、全庁的にワーキングチームを編成して研究してみたい。

山城 郁夫

運営改善の最善策は。

教育長(西銘宜寿)

研修室、図書室とか、施設の有効利用を先に進めるべき。指定管理者制度、博物館の協議会立ち上げをして検討すべき。

村長(志喜屋文康)

博物館は将来にわたって今の状態ではまずい。法制班、財政班と二つのチームを作って運営を考えている。早いうちに、運営の検討委員会を立ち上げていく。

山城 郁夫

補助金返還も視野に入れた議論

を重ねて、結果を村民に報告する必要がある。試案の一つ、二つは作るべき、どう思うか。

村長(志喜屋文康)

補助金は、目的を外すと返還になる。

介護・病氣予防の施策について



植田 良介 議員

予防と医療保障で医療行政は進めていかななくてはならない。

村長(志喜屋文康)

自分の健康は自分で守る。を村民自ら意識して実行すること。19年度中に健診体制や指導体制の確立を図り、村民一人一人の健康管理に努めたい。

植田 良介

6月成立した医療制度改革法見ますと、国と企業の負担を減らすことが目的になっている。自治体と家計負担が増えた。受診抑制や病院追い出しを防ぐ努力、少しでも

も負担軽減する取組が必要。

健康増進課長(佐渡山 節)

村民への周知徹底はパンフレットを各世帯に交付しています。

植田 良介

後期高齢者医療制度について、保険証のない方につくらせない取組が重要。

村長(志喜屋文康)

手続き踏めば手帳を出す。

植田 良介

医療改革は地方の病院に打撃を与える。今後さらに村内の医療機関を支える必要がある。

村長(志喜屋文康)

相談があれば対応する。

植田 良介

生活習慣病増えていますか。

健康増進課長(佐渡山 節)

集団健診の結果、受診者の約二人に一人は肥満。糖尿病予備軍が多い。個別に訪問し、透析にならないように予防に努めたい。

植田 良介

肥満の子供は増えているか。

健康増進課長(佐渡山 節)

増えています。

植田 良介

生活習慣病予防は世代的な課題。子供たち、父母、若い方への指導

は考えていますか。

健康増進課長(佐渡山 節)

若い人も参加できる健康づくり事業を推進したい。

植田 良介

次年度重点の課題として取り組む必要がある。

村長(志喜屋文康)

大きな政策課題。

PCB処理の日程・計画について

植田 良介

防衛庁によりますと、19年度ドラム缶の保管継続適正調査をし、運搬用の容器を取得して収納作業を実施する予定になっている。立ち会う必要がある。

村長(志喜屋文康)

関係課、隣接地区長、県まで要請し、立会いを実施したい。

植田 良介

議会からもですね。

村長(志喜屋文康)

議長と調整させていただきたい。

平成十九年度予算について



喜納 正誠 議員

喜納 正誠

新年度予算編成に向けて多忙を極めている時期だと思いが、厳しい財政状況の中村長として新年度予算の目玉となる事業は何を考えているか。

村長(志喜屋文康)

村立小中学校老朽校舎の改築、谷茶の多目的交流施設の工事、火葬葬祭場など。

二期目に向かう村長の考え方について

喜納 正誠

一期目の選挙公約をどれだけ達成したか又、二期目どんな公約を掲げて臨むのか。

村長(志喜屋文康)

恩納村のアイデンティティを守り発展させ、一流の村づくりをやる。村経済の活性化を推進し自立できる村づくり。

職員の飲酒運転に係る処分について

喜納 正誠

県の方は懲戒免職。恩納村はどう臨むのか。

総務課長(石川哲夫)

村の職員の懲戒処分に関する指針の中で、飲酒運転等に係る例として、まず人身事故を起こした場合、酒酔い運転の場合免職、酒気運転の場合免職等々の事例を挙げております。既に各課の方では飲酒運転等に対する注意喚起をするように各課で話し合いをさせております。

村民の住空間の充実について



吉山 盛次郎 議員

吉山 盛次郎

プランはあるか。

企画課長(外間 毅)

土地利用基本計画に基づき集落領域、リゾート領域、環境保全領域、公共施設領域、農業領域、特定領域と指定。村民も集落領域の中で住宅形成はやっていただきたい。

吉山 盛次郎

低所得者、社会的弱者のために村営住宅建設できないか。

企画課長(外間 毅)

国の行財政改革に伴い公営住宅の補助事業の導入が厳しい。民間活力を利用し住宅供給の整備を検討したい。

吉山 盛次郎

住んでいる人たちの利益を確保するプランが見えない。

企画課長(外間 毅)

領域指定をして規制を加えていく方法しかない。

吉山 盛次郎

宇加地公民館に隣接する村有地に村営住宅建設はできないか。

企画課長(外間 毅)

村有地の利活用について宇加地区と調整し、話し合いを進めたい。

軍用地内にある農道の舗装について

吉山 盛次郎

フェーレー岩より一里塚に至る軍用地内の農道の整備可能な状況であるか。歴史ロードの位置づけられて何かメニューがないか。

社会教育課長(金城忠博)

吉山 盛次郎

補給基地キャンプ・キンザーが嘉手納弾薬庫地域に移転すると報じられています。村に打診があったか。

村長(志喜屋文康)

国から報告がない。

垂川の架橋について

吉山 盛次郎

下水処理場に連結する架橋は設置できないか。下水処理場で附帯するメニューとして組みめないか。

村長(志喜屋文康)

橋を架けるのは厳しい。周辺整備のメニューがあるか検討させます。

村内小中学校のいじめ問題について

吉山 盛次郎